



モイク・カムイ 126

NO.

October 2025

●モイク・カムイとはアイヌ語で「エゾタヌキ」のことです。

ASAHIYAMAZON NEWS

あさひやまどうぶつえんニュース

もくじ

ぼくは動物大使 その87
サンタクロースの相棒 トナカイ1.2

特集 飼育員のひそかなコレクション...3.4
~ついつい取っておいてしまう
動物のあれこれ・思い出のもの~

飼育研究レポート5
エゾリスの繁殖

動物園の働く車6
~飼育スタッフの大事な相棒たち~

主なできごと・編集後記・飼育動物数7

表紙:

第57回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール

審査員特別賞 北海道教育大学附属旭川小学校 6年 石原 凜さん

トナカイ

学名 *Rangifer tarandus*
分類 ウシ目シカ科
トナカイ属

和名のトナカイはアイヌ語の「トゥナカイ」に由来する。

英名では「カリブー(Caribou)」または「レイディア(reindeer)」と呼ばれる。

漢語では「馴鹿(じゅんろく)」と書き「人に馴れた鹿」を意味する。

旭山動物園のトナカイ飼育の歴史

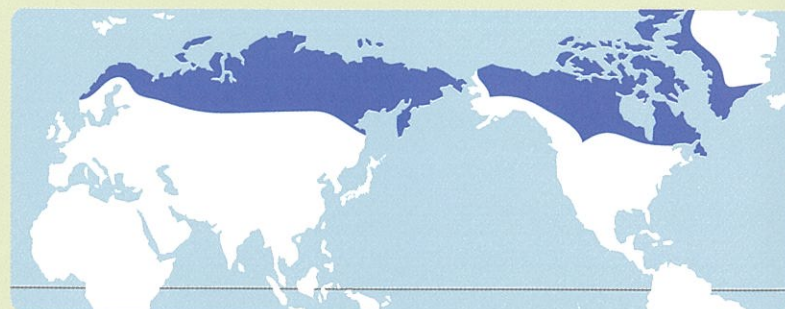


旭山動物園でのトナカイの飼育の歴史は、途中いない時期がありましたが意外と古く、1972年から飼育を開始しています。

旭山動物園で飼育を開始したトナカイは、ソビエト連邦共和国(現ロシア)から親善大使としてやってきた10頭が最初となります。その後は、2001年から飼育した8頭(2代目)、2015年から飼育を開始した3頭(3代目)となります。

トナカイの分布

北極圏周辺に分布しています。



ぼくは動物大使 その87

サンタクロースの相棒

トナカイ

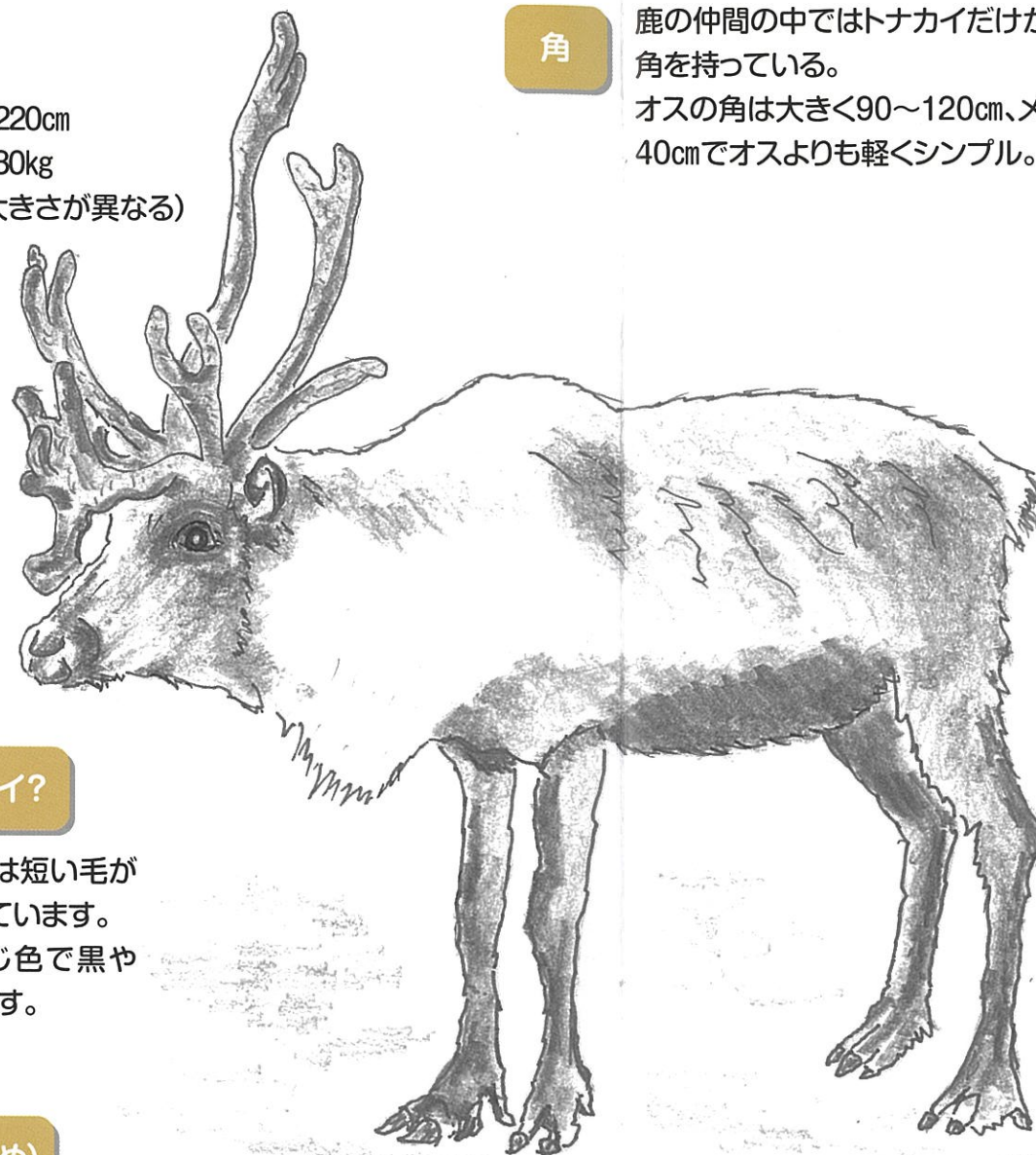


大きさ

体長 160cm~220cm
体重 80kg~180kg
(地域によって大きさが異なる)

角

鹿の仲間の中ではトナカイだけがオス、メスともに角を持っている。
オスの角は大きく90~120cm、メスの角は30cm~40cmでオスよりも軽くシンプル。



赤鼻のトナカイ?

トナカイの鼻には短い毛がびっしりと生えています。
色は体毛と同じ色で黒や茶色をしています。

蹄(ひづめ)

大きく平らな形をしている。
雪の上や湿地帯を歩くのに適している。

歩くとカチカチ

トナカイが歩くとカチカチと音がします。
これは足の骨と腱がこすれるときになります。

「デナリの死」と「7年ぶりの子の育成」

6月6日に「麻生(あさぶ)」が出産しました。子が順調に育成するのは2018年以来7年ぶりになります。

ただ残念なことは、産まれる2週間ほど前にお父さんの「デナリ」が死んでしまったことです。産まれた子は「デナリ」の忘れ形見になってしまいました。



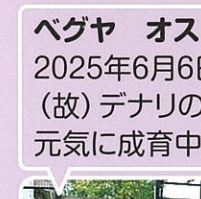
旭山動物園のトナカイ

旭山動物園では現在3頭飼育しています。



ノエル

ノエル オス
2017年6月21日生まれ
ベグヤとはお父さんが一緒のお兄ちゃん



ベグヤ オス

2025年6月6日生まれ
(故)デナリの忘れ形見。
元気に育成中。



麻生

麻生(あさぶ) メス
2020年6月24日生まれ
ベグヤの母。3頭の中で一番強い。

旭山動物園のトナカイの愛称

旭山動物園のトナカイはそれぞれ愛称がついています。産まれた子にも愛称を考えたとき、「オスであること・デナリにちなんだ愛称」が良いのでは?と思いました。

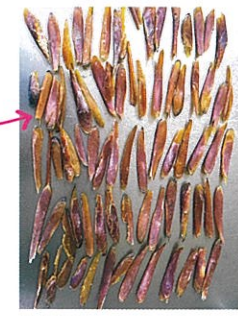
「デナリ」が北米・アラスカ山脈の「マッキンリー」の別名であることから、同じアラスカ山脈の山の名前を調べました。すると「ハンター山」別名「ベグヤ」という山を見つけ、「ベグヤ」の意味に目を奪われました。「ベグヤ」とはなんと「デナリの子供」という意味で、産まれた子には「もうこの愛称しかない」と即決しました。

特集 飼育員のひそかなコレクション

つつい取っておいてしまう
動物のあれこれ・思い出のもの



キングペンギンのクチバシのピンクの部分(上)。換羽の前後にボロッと落ちます。ジェンツーペンギンの尾羽は長いから取って置いてあります(下)。《田中》



アザラシのヒゲは感覚毛とよばれ、魚が動いたときのセンサーの役割をします。乾くとクルクルになります。《志子田》



オジロワシの羽

昔は貴重なものとしてアイヌの文化では交易品として扱われていました。《佐賀》



シマフクロウの羽

左右対称に落ちるのか検証中。《大内》



今まで2回くらいしか落ちていたことがないのですが、あまりにきれいだったので洗浄・乾燥させてとっておきました。《若山》



トラが吐き出した毛



シロフクロウのペリット

通常のものよりかなり大きいです。《大内》



通称:赤看板

動物が来園した時・生まれた時に作る通称:赤看板。歴代のレッサーパンダのもの。《歴代レッサーパンダ担当》



オシドリ(メス)の銀杏羽



年齢のせいかなだんだんオスの特徴である銀杏羽に似てきたメスの羽。《櫻井》



掃除中に見つけたカバの旭子の歯。日々動物たちと向き合うなか何気ない場面で歯を見つけたことに感動しました。《高井》



削蹄したキリンの蹄。《キリン担当》



チンパンジーのキーボの毛。(上)チンパンジーのエレンのへその緒。(下)《高井》



エゾシカの角座(かくざ:角の基底部)

昔エゾシカの森ができる前、エゾシカの角を切って飼育していた頃のもので。《中田》



猛獣のヒゲ

もじゅう館担当だった時に拾ったもの。ペンケースに収納して保管しています。《中田》



ニイニイゼミの抜け殻

園内の生息数の指標になると思い去年から集め始めました。全部で50個ほどあります。《北川》



事務所の机に飾っているダチョウの羽。《小久保》



猛禽の羽ファイル8冊。《高橋》

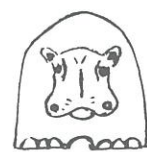


寝室を掃除しているとよく落ちています。小さいのは子どものかも。《大西》





飼育研究レポート ～エゾリスの繁殖～



今年の6月14日にエゾリスの「ブク」が産し、4頭の子どもたちが生まれました。旭山でエゾリスは長年飼育してきた動物の1つですが、意外にも繁殖は21年振り、久しぶりの誕生となりました。

今回繁殖に成功した個体はどちらも野生出身、幼獣で保護され旭山動物園にやってきた個体でした。オスの名前が「キト」メスの名前が「ブク」で、非公開のバックヤードで飼育しております。

繁殖するためにはオスとメスを同居させなければなりません、それぞれ別の場所で飼育していたためまずは2頭をどうやって同居させるか、ほかの飼育員とも相談しながら、いきなりではなく段階的に同居を進めていくことになりました。

方法としては①2頭ともケージに入れた状態で網越しの対面、②メスのみ解放し、オスはケージに入れたまま対面、③オスも解放し、同居開始!という3段階でトライしました。

なぜいきなり同居させるのではなくこんなに回りくどい方法を選んだかというと、体が大きいオスが興奮しすぎてメスに怪我を負わせないように、段階を踏むことでそのリスクを減らせるのではないかなという考えからです。

まずは、オスをメスが居る部屋まで運ぶために、2月から運搬用のケージに自主的に入るよう練習を始めましたが、すんなりと慣れてくれたためスムーズに事は進み、4月14日にお互いケージ越しでの初の対面を迎えます。どんな反応をするか緊張しながら見守っていましたが、意外にもお互いに興味を示さず、初回はあっさり終了しました。



「はじめまして」(左がブク、右がキト)

その後も何回か対面を重ねていったところオスがよく反応するようになり、5月2日に同居となりました。同居後はやはりオスがメスを追いかけて回すことが多く、怪我をさせないかとヒヤヒヤしていましたが、それも長くは続かず…面白いことに5月6日

には形勢逆転。次はメスがオスを追い払うような行動が目立つようになりました。

6月始めにメスの体重測定をしたところ、同居前と比べて体重増加を認め、妊娠への期待が高まっています。そして6月14日、メスが巣箱にこもるようになりました。普段は食欲旺盛な個体なのに私が餌を持ってきても巣箱から一切出てきません。中を覗きたくなる気持ちをこらえ、しばらくは静かに見守ることにしました。

そして、6月25日にメスが採餌のために外に出ているときに巣箱を覗いたところ、ついに4頭の子どもたちを確認できました。まだ目も開いておらず、毛も生えていない状態の4頭を見て、命の誕生に感動したことを覚えています。



目が開いた子どもたち

生まれた4頭の中で一番体が小さかった個体は残念ながら9月下旬に死亡してしまいましたが、ほかの3頭たちはすっかりと大きくなり、ぱっと見では母親と子どもたちの区別が付かなくなってきたほどです。仔リスの死も含め、今回の貴重な体験を今後の飼育員人生に活かしていきたいと思います。



左と中央が仔、右がブク

(エゾリス担当 櫻井結夢)

動物園の働く車

～飼育スタッフの大事な相棒たち～

名前のとおり、旭山という山の斜面にある旭山動物園。広い動物園の中を動物の餌やゴミなどを運ぶのは大変です。他の動物園では原付バイクや自転車をつかって移動することも多いですが、雪がつもり、坂の多い旭山動物園ではやはり車を使って移動する必要があります。旭山には半周ほどぐるっと裏側を通っているスタッフ用通路があるため、あまり来園者の皆さんの目につかない動物園で働く車たちを今回は紹介したいと思います。

飼育スタッフに 一番人気の軽トラ くまくま号



ホッキョクグマ



ヒグマ

何台かある飼育スタッフ用の車の中で一番新しく、一番人気があるのがこの軽トラックです。小回りがきくのに、荷台も広くとても便利。AT限定免許のスタッフも増えてきたので、ATのこの車はひっぱりだこです!

車体にはホッキョクグマとヒグマが描かれているので、くまくま号という名前がつけました。ちなみに先代の軽トラはレッサーパンダの描かれた「レッサー号」という名前でした。

来園者に 一番人気のトラトラ(虎トラック)

園内を走っていると来園者に一番人気なのが虎柄のトラトラです。大きな荷台ではたくさんの荷物を運べるので、たくさんのゴミが出るカバ達のプール掃除などでは大活躍です。

また、土や丸太を運ぶことの多い、春秋の休園期間にも出番は多いです。しかも、このリアルな虎柄は納車後に飼育スタッフ自らペイントしました。モデルになったトラは誰かわかるかな?



病院車(メディカルカー)

獣医師が主に使うのが、病院車です。

多くの動物種がいる動物園では、すべての動物を動物病院で治療することはできません。時には病院車に麻酔器など必要な道具を積んで、それぞれの動物舎に向いて治療を行います。もちろん、病気の動物を病院に連れてくることもあります。

また、大きく空調も効くくるまなので、他の動物園や空港などに引っ越しの動物を運ぶ時にも使います。

過去にはトナカイ(箱に入れて)も運んだこともあります。



番外編: 人力のくるまたち

とはいえ、車は飼育スタッフ一人に一台あるわけではないので、人力で荷物を運ぶことも多いです。

リヤカーや人力手押し車は気軽に使えて便利ですが、坂を登るのは一苦労、あまり重い荷物は苦手かも?

また、冬になり雪が積もるとタイヤの着いたものは使えないのでソリの出番です。大型ソリならたくさんの荷物ものりますよ。なお来園者の皆さんは園内ソリ禁止ですのでご了承下さい。



主なできごと

6月29日 シンリンオオカミ「アオイ」死亡(心不全)

7月2・3日 ジェンツーペンギン孵化(2羽)



7月4日 シロテテナガザル「ミール」来園
シロフクロウ(メス)来園



7月10日 アムールヒョウの子どもの愛称
「幸子(さちこ)」に決定

7月26日 図書館に「昆虫ハウス」がオープン

8月1日・2日 「第48回サマースクール」開催

8月2日 アミメキリン「ゲンキ」死亡(循環不全)

8月10日～16日 夜の動物園開催

8月16日 動物図書館開館30周年記念

「絵本の読み聞かせ」イベント開催

9月1日～ 北海道いきもの保全プロジェクト

「わくわくスタンプラリー2025」を開始

9月13日～ 旭山動物園とアイヌ施設を巡る!

「旭川デジタルスタンプラリー」を開始

9月14日 「おいしいちゃんとおばあちゃんと夜の動物園
に行こう!」開催

9月14日 ワークショップ「君もどうぶつ」を開催

9月15日 市民講座「エゾシカまるごと体験
(初級コース)」開催

9月17日～10月16日

展示イベント・羽根で学ぶ「鳥」のこと
with Zoo & Aquarium開催

9月20・21日 あにまるはっぴーマーケット開催

9月24日 アフリカタテガミヤマアラシ「あんみつ」来園



編集後記

ようやく秋になって涼しくなってきましたが、今年の夏は本当に厳しかったですね。7月24日には北海道の最高気温が更新(7月24日 北見市:39.0℃)されるなど記録的な猛暑となり、本州から来園された方も驚いていました。暑さ対策に、昨年の雪をもみがらの中で保存して(詳細はモユクカムイ125号の飼育研究レポート)エゾシカなど一部の動物に与えたのですが、この暑さで7月

頭には全部とけてしまい、あまり活用できず悔しかったです。来年こそは8月のお盆まで残してみせます!また、アミメキリンのゲンキが旅立ってしまい、大変ショックだった一方、エゾシカやシロテテナガザル、アフリカタテガミヤマアラシなど新たな動物が来園したり、繁殖するなど相変わらず波瀾万丈の夏期開園期間でした。さあ、すぐに冬が来ます!皆さん、準備はいいですか?(上江)

最新情報は
ここでチェック!!



公式HP



Facebook



X
(旧Twitter)



Instagram



モユク・カムイ No.126 令和7年10月25日

●発行所/旭川市旭山動物園

〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104

●発行人/田村 哲也

●表紙絵/第57回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール

審査員特別賞 北海道教育大学附属旭川小学校 6年 石原 凜さん

●編集/中田 真一・中村 亮平・佐賀 真一・大西 敏文・鈴木 達也
原田 佳・上江 昌弘

●印刷/刷(株)須田製版:〒063-8603 札幌市西区二十四軒2条6丁目1-8 ☎011-621-1000



飼育動物数

令和7年8月末現在

●哺乳類 41種・323点

●鳥類 51種・282点

●は虫類 9種・31点

●両生類 5種・33点

●合計 106種・669点